

地域の魅力共有委員会

1. 構成員
- | | |
|------|-----------------|
| 委員長 | 馬場 巧 |
| 副委員長 | 秋葉真規人 大野浩史 |
| 委員 | 池田 拓 木村敬明 長谷川達矢 |

1. 予算額 未 定

1. 運営方針

飯能・日高において、小中学校、高校の統廃合が進んでいるという現実があり将来を担う子供たちが少なくなっています。子供たちが地域に誇りや興味がないと地元を離れてしまい地域の過疎化を進めてしまいます。そこで未来を担う子供たちに興味関心を持ってもらえるような地域の魅力、つまり「地域以外の人々に誇れる飯能・日高」を伝えることが歯止めになる第一歩になると考えます。

まずその為には改めて地域の魅力に気づき、もっと広く深く発信し、市民の方々に再確認していただくことが大切です。そこで今年度は今まで読んでいただいている方はもちろんのこと、子供たちにも読んでもらえるようなはんなーらを作成します。さらには授業などで取り入れてもらえるような学びのツールとして活用していただけるはんなーらを目指します。SNS では我々では気が付かない視点での新しい発見を見つけるべく、様々なメディアから情報を収集して地域の魅力を発信していきます。さらに10代や20代に人気のあるアプリやコンテンツを使って情報を発信してフォロワーを増やします。これらを掛け合わせることで子供たちを含めた幅広い世代の方々に読んでいただけるはんなーらになり、地域の魅力を感じていただくことができます。

その結果、今まではんなーらを読んだことのない10代や20代も読者となることで地域への興味関心を持ってもらえることになり、市民から飯能青年会議所の注目度が上がり、我々の地域への影響力がさらに高まります。今こそ飯能青年会議所と地域を繋ぐ「はんなーら」が子供たちの手に触れ、希望ある魅力的な地域として発展していく第一歩になると確信します。

1. 事業計画

- ① 例会1回（次年度運営方針）
- ② 広報誌「はんなーら」の発行（3回）
- ③ 冬季総会卒業式の担当
- ④ LOMの活動記録と管理（卒業生アルバム作成含む）
- ⑤ 公式webサイトの作成と運営
- ⑥ ソーシャルメディアの活用